

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和5年7月19日（水）13時30分～14時10分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

安井企画調査官、岩永室長、佐藤上席特殊施設分析官、安部室長補佐、岩野調整係長

東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムにて参加）

福島第一原子力発電所 計画・設計センター 担当者2名

プール燃料取り出しプログラム部 担当者1名

燃料デブリ取り出しプログラム部 担当者2名

プロジェクトマネジメント室 担当者1名

#### 5. 要旨

- 原子力規制庁（以下「規制庁」という。）は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対し、東京電力福島第一原子力発電所事故時に1号機で生じた水素爆発事象の解明に資するデータとして、平成23年3月11日から12日の間の福島第一原子力発電所1～4号機原子炉建屋付近の地震計の記録を規制庁に提出することを求めた。
- これに対して、東京電力から、当該記録の所在が確認でき次第、当該記録を規制庁に提出する旨の返答があった。
- また、規制庁は、東京電力に対し、事故時に3号機オペレーティングフロアで火災が発生した可能性を指摘した上で、同箇所での火災痕跡の有無、火災発生時にオペレーティングフロアに可燃物があった可能性等について、事実関係の確認を行った。
- これに対して、東京電力から、3号機オペレーティングフロアのがれき撤去時の作業記録等を確認した上で、回答する旨の返答があった。
- そのほか、規制庁は、東京電力に対し、2号機原子炉キャビティ差圧調整ダクト弁の開閉状態に関する記録を示すこと等を求めた。
- 東京電力から、事実関係を確認した上で、対応する旨の返答があった。

#### 6. 資料

なし

以上